

# 大阪府内全公演の中から 吉田玉男さんらに優秀賞などを贈呈

大阪の文化・芸術分野で際立った活躍をし、優れた公演を行った人や団体を顕彰する大阪文化祭賞(主催：大阪府、大阪市、関西・大阪21世協会)。年間を通して大阪府内で開催された全ての公演を対象とし、「伝統芸能・邦舞・邦楽」「現代演劇・大衆芸能」「洋舞・洋楽」の各部門の中から、独創性に富み、企画・内容・技法が総合的に優れている75公演が推薦され、最終審査の結果、平成27(2015)年度の優秀賞および奨励賞が決定した。

優秀賞は文楽人形遣いの吉田玉男さんほか2団体、奨励賞は歌舞伎俳優の中村壱太郎さん、女優の川奈美弥生さんほか2団体に贈られた。吉田玉男さんは2015年4月に師匠の名跡である吉田玉男を襲名し、国立文楽劇場(大阪)と国立劇場(東京)で「一谷嫩軍記・熊谷陣屋の段」の主人公・熊谷次郎直実を遣い襲名披露狂言を上演。その演技が、「初代が練り上げた型をしっかりと継承しつつ、時代物の大役を力強く理知的に遣い、その名跡にふさわしいスケールの大きな舞台を繰り広げた。人間の心の奥底を浮き彫りにする、端正で品格漂う芸風は、まさしく師匠譲り」と高く評価された。本年2月24日の賞贈呈式(リーガロイヤルNCB：大阪市北区)で、新井純大阪府副知事から表彰を受けた吉田玉男さんは、「襲名披露公演では多くのお客様にご覧いただき、亡き師匠の追善にもなった。歴史ある大阪文化祭賞をいただき、これを励みに今後も精進したい」と喜びを語った。賞贈呈式では、奨励賞を受賞した日本センチュリー交響楽団と堺シティオペラ一般社団法人による受賞記念公演も行われた。

大阪文化祭賞は1963年に創設され、今年度は第52回。



堺シティオペラ一般社団法人による受賞記念公演  
(G.ビゼー作曲/オペラ「カルメン」より)

2014年度からは従来の5~6月開催公演のエントリー制を改め、大阪府内での全公演が対象となった。審査は、これまで通り関西の著名な芸術家や文化人、ジャーナリ



日本センチュリー交響楽団による受賞記念公演  
(G.ガーシュイン作曲/A.テージ編曲：ガーシュインメドレー)



二代目吉田玉男さんと文楽人形(賞贈呈式にて)

ストラが行っている。大阪文化祭賞運営委員会の堀井良股会長は、贈呈式の挨拶で、「大阪は優れた文化人、芸能人を輩出する土壌がある。大阪文化祭賞を受賞された方々は、その新たな歴史をつくられることだろう。ますますのご活躍を期待する」と受賞者を讃えた。

## 平成27(2015)年度の各賞受賞者と受賞公演

### ■優秀賞(副賞15万円)

- ・二代目 吉田玉男  
四月文楽公演 二代目吉田玉男 襲名披露狂言「一谷嫩軍記」
- ・劇団☆新感線  
2015年劇団☆新感線35周年  
オールスターチャンピオンまつり「五右衛門vs轟天」
- ・佐々木美智子バレエ団  
2015年 佐々木美智子バレエ団「アナーキ」宿命 ノートルダム・ド・パリより

### ■奨励賞(副賞5万円)

- ・中村壱太郎  
「『引窓』のお早」をはじめとした1年間の活動
- ・川奈美弥生  
松竹新喜劇錦秋公演「はるかなり道頓堀」川奈美弥生の演技
- ・日本センチュリー交響楽団  
日本センチュリー交響楽団 いずみ定期演奏会 No.28
- ・堺シティオペラ一般社団法人  
堺シティオペラ第30回記念定期公演「カルメン」 (敬称略)



受賞者(前列)と主催者および審査委員長(後列)